

第1回 北空知JR留萌本線問題検討会議

1. 日時 平成29年1月31日（火） 13:30～14:45
2. 会場 深川市役所 3F大会議室
3. 出席者 委員17名

4. 議事概要

（報告事項）

経過報告 JR北海道発表の「JR単独では維持することが困難な線区」の内容をはじめ、これまでの経過を報告

（協議事項）

- （1）北空知JR留萌本線問題検討会議規約（案）について

原案どおり承認された。

- （2）会長及び副会長の選任について

次のとおり選任された。

会長：山下深川市長

副会長：神薮秩父別町長

副会長：佐々木北竜町議会議長

- （3）今後の対応について

JR留萌本線問題についてフリーディスカッションを行った。

（委員意見まとめ）

■「オール北海道」体制で

JR北海道の問題は、個別ではなく北海道全体の問題。公共交通を守るという方向性で、北海道が中心となり国に働きかけていくことが必要。

■留萌市との連携

「オール北海道」の対応のためには、留萌市との連携が不可欠。沿線2市2町での話し合いを早い段階で持つことが大事。

■住民の鉄道への思い及び住民への影響

住民が鉄道を守りたい、不可欠だと思っているのか、その思いを確かめることが肝要。また、公共交通としてバス転換が提示されているが、転換後の経営や、災害時の影響などを検討していくことが重要。

■バス転換の物流や観光への影響について

住民の地域交通という側面だけでなく、物流や観光の面など多角的な検証が必要